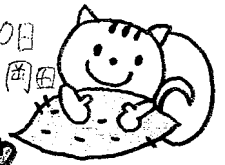




ゆり組だより

平成29年10月20日
とぎわ保育園 担当 岡田



く(10月号)く

秋本番。体を動かすのに最適な季節となりました。

子ども達も体力がついてきたようで、公園に行った時のかけこではいつの間にか長い距離でもへっちゃらに。

保育者を抜かそうとして“ニヤッ”と笑っていたので“こちらも負けじと(本気で)走るのですが、気がつくやうに追いつかれてしまうほど勢いはよく走っています。

途中で“ちょっと休憩しよう。”と言うと、“えー、全然、疲れてないよ。”

“もっと走りたい。”という声まで聞かれ“若いパワー”って素晴らしい!!と思った瞬間でした。

運動会の練習を通して、体力だけではなく、気持ちも前向きになってきたゆり組さん。初めは戸惑っていた鼓笛も、毎日練習を積み重ね、今では一人ひとりが自信を持って取り組んでいます。

そんな子ども達の成長を喜び合い“頑張り”をたくさん誉めてあげたいです。

ところで、最近ひらがなを読めることが嬉しくて、少しずつ区切りながら夢中になって読む姿が見られるようになりました。

一人でじっくりと読む子や、友だちと額を寄せ合って見ては、思ったことを言い合うなど、それぞれの楽しみ方で絵本の世界に浸っています。

又、毎月届く“かんがえる”10月号に“てんてんむしか”やってきた!”というお話がありました。 濁点のある言葉の点々を“てんてんむしか”が食べてぼうという内容なのですが、身近な物でもないかを探してみることにしました。すると、すべり台やブランコを見つけ“すべりたいは...すべりたいになっちゃうよ-!!”“ブランコは...うらんこ-!?なんだそりゃー。”と言いおもしろ言葉に大喜びでした。

10月27日から11月9日までは「読書週間」です。

感性が育つこの時期月に、たくさんのおいしい絵本と出会えますように。

